



# 社会資本整備における国の施策及び予算に関する提案・要望（除雪）

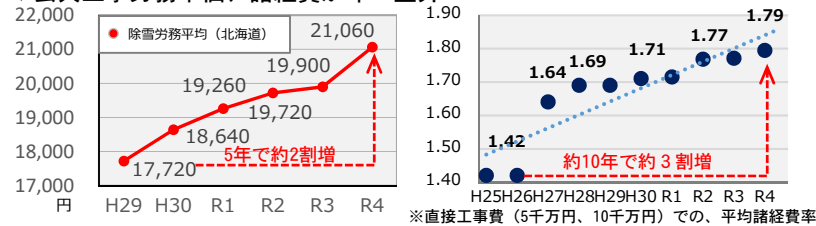


## 除排雪の現状と課題

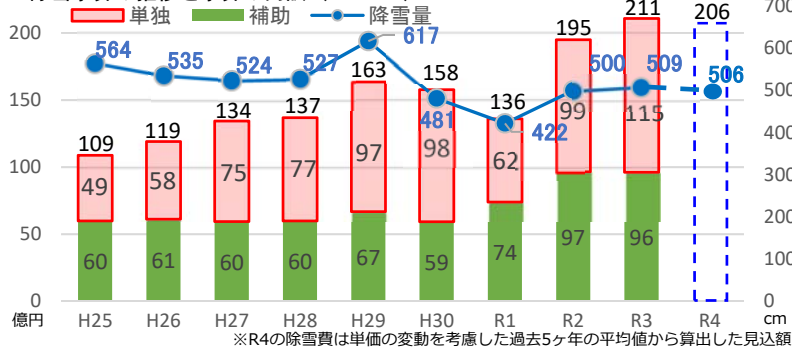
### ■労務費等の増加により除雪予算が年々上昇

- 年間降雪量は少雪傾向にあるが労務費や諸経費等の上昇により**除雪費が年々上昇**している。
- 除雪費のうち、単独は増加傾向（**道負担の増**）

#### ▼公共工事労務単価、諸経費が年々上昇



#### ▼除雪予算の推移と予算の内訳（H25～R4）



### ■除雪が滞った場合の道路利用者への影響

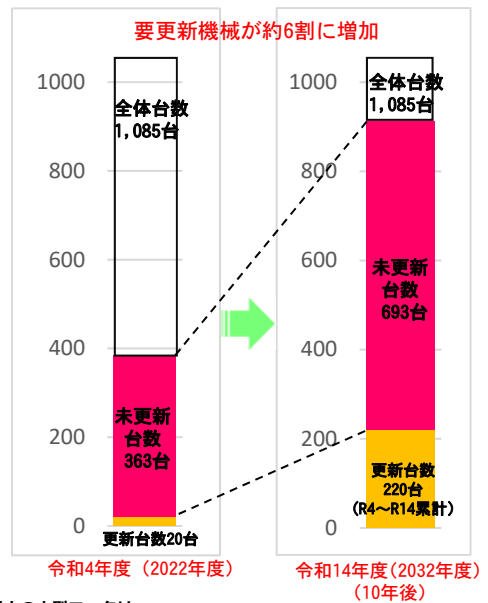


### ■除雪機械の未更新による老朽車両の増加

- 除雪機械の老朽化等による**維持的経費の負担増**
- 除雪機械の単価は増加傾向（**予算不足**）

#### ▼保有除雪機械の老朽化状況

※経過15年の除雪機械を老朽車両台数として更新が必要な台数としている



## 安全な冬期交通を確保するため、除雪単価の上昇を踏まえた予算確保が必要

### ■除排雪に係る財政支援の充実・強化

冬期における円滑な交通確保のため、近年の労務費や諸雑費等の上昇に伴う経費の増加を踏まえ、除排雪等に必要予算を確保するとともに、地域の実情に応じた交付金の柔軟な執行に対応すること。また、少雪時でも除雪業者が経営を維持できるよう最低保証などに係る財政支援を拡充すること。さらに、除雪体制を維持するため、老朽化が進行している除雪機械等の計画的な更新・増強が可能となるよう財政支援を強化すること。